

# オルガンと歌う よろこび

クワイア・フェスティバル  
2018

アメリカから派遣された宣教師の両親とともに17歳まで日本で過ごし、現在はアメリカで教会オルガニスト・指揮者として活躍するバーバラ・ブルーンズ氏を迎えて、クワイアの音楽に浸る2日間。

## 【第1日】

2018年3月15日(木) 17:30~

特別公開講座

### 「教会音楽家という仕事」

~米国プロテスタント教会の「今」を語る~

欧米ではポストとして確立されている「教会音楽家」という仕事について、主にオルガン奏者・合唱指導者の観点から、ブルーンズ氏が語ります。

講師：バーバラ・ブルーンズ

通訳：宮本とも子

## 【第2日】

2018年3月16日(金) 16:30~

レクチャーと音楽

### 「フェリス創設期と讃美歌」

講師：谷口昭弘（フェリス女学院大学音楽学部准教授）

オルガン：バーバラ・ブルーンズ 宇内千晴 千葉麻莉子

合唱：クワイア・フェスティバル受講生

- ・フェリス女学院大学音楽学部・音楽研究科有志

- ・桜美林大学クワイア

- ・フェリス女学院大学宗教センター附属聖歌隊ムジカ・サクラ

曲目：J. ツヴァルト：つくりぬしを讃美します

H. ハウエルズ作品、E. シーマン作品 ほか

## 会場

### フェリスホール

(フェリス女学院大学山手キャンパス)

## 受講料(全席自由)

一般：¥1,000

オープンカレッジ生・卒業生：¥500

高校生以下、本学学生・教職員：無料

## お問合せ・お申込み

フェリス女学院大学 音楽学部 演奏委員会室

 045-681-5189 (月火木金 10:00 ~ 17:00)

 concert\_office@ferris.ac.jp

 [www.ferris.ac.jp](http://www.ferris.ac.jp) (大学公式)  [www.facebook.com/Ferris Concert](http://www.facebook.com/Ferris Concert) (演奏会情報facebookページ)

主催：フェリス女学院大学音楽学会（第1日）・フェリス女学院大学音楽学部（第2日）

\*やむを得ぬ事情により内容に変更がある場合がございます。予めご了承ください。

# オルガンと歌うよろとび

## クワイア・フェスティバル 2018

バーバラ・ブルーンズ氏を迎えての「クワイア・フェスティバル」では、英米で教会音楽を学ぶ際のスタンダードとなる「唱詠晚祷 Choral Evensong」で歌われるアンセムを課題曲に取り上げ、2日目の「レクチャーと音楽」で演奏します。

- |    |   |
|----|---|
| 曲目 | R. ファラント : <b>Call to remembrance</b> (混声)              |
|    | H. ハウエルズ : <b>Like as the hart</b> (混声)                 |
|    | E. シーマン : <b>How lovely are Thy dwellings fair</b> (女声) |

### バーバラ・ブルーンズ / Barbara Bruns

マサチューセッツ州アンドーヴァーのクリエイティブ・チャーチ音楽主事を務める傍ら、ボストン・セシリ亞合唱団のアソシエイト・コンダクター、ジェイムズ・トンプソン・ブラス・アンサンブルのオルガニストとしても活躍。独奏者、伴奏者、指揮者として、欧米、日本で幅広く演奏活動を行っている。ニューイングランド音楽院では予備科および継続教育プログラムでオルガンを教えるほか、音楽家のための指導者プログラムの全米会長、ニューヨークのリーダーシップ・テクノロジーズのトレーニング・ディレクターとして、後進の指導に当たっている。マサチューセッツでは、ボストンのオールドウェスト・オルガン協会理事、グロスターの聖ヨハネ聖公会教会音楽監督、マーブルヘッドの聖ミカエル教会及びウェストボロの聖ステファン教会オルガニスト兼コーラスマスターとして奉仕しているほか、ペンシルヴァニア州ホワイトマーシュの聖トマス教会、マンハッタンの聖ミカエル教会でも同様のポストに就いている。

日本生まれ。札幌、苫小牧及び東京にて、ピアノとパイプオルガンの初期教育を受ける。オーガスタナ・カレッジからオルガン演奏で学士の学位を優等で、ニューイングランド音楽院からオルガン演奏で修士の学位を優等で授与される。林佑子、ドナルド・ティータース、トム・R・ハリス、アルトウール・ポイスター、ハラルド・フォーゲルの各氏に師事。

近年、ボストン近郊の3台のフィスク社製オルガンでジェイムズ・トンプソン・ブラス・アンサンブルとの共演による録音を完成させたほか、ニューヨークの聖ミカエル教会にあるルドルフ・フォン・ベッケラートのオルガンでトロンボーン奏者フィリップ・スワンソンとも録音を行い、いずれもMSRクラシック・レーベルよりリリースされた。



### 交通のご案内 | 【フェリスホール】

〒231-0862 横浜市中区山手町 52

・JR 京浜東北根岸線『石川町』駅 元町口(南口)より徒歩 10 分

・みなとみらい線『元町・中華街』駅

5番出口より徒歩 10 分、6番出口より徒歩 15 分

\*当ホールには駐車場がございません。

お車でお越しの際はお近くのコインパーキングをご利用ください。

